

事業概要	昭和32年創業以来業績も順調に推移しています。不二電気工事にご依頼いただいた工事を行うのは、豊富な実績と技術をもつ当社の協力会社。その数は全国およそ700社にもものぼります。北海道から沖縄まで、全国どこからご依頼いただいても工事対応できるのは、こうした協力会社があるから。お客様に「依頼して良かった」と言っていたいただけるクオリティをご提供します。現在は、省エネルギー化事業及び再生可能エネルギー関連事業で業績を伸ばしています。
部署	環境事務局
所在地	〒661-0035 兵庫県尼崎市武庫之荘6丁目24番16号
連絡先	※コンタクトを取りたい場合は事務局までご連絡ください。
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	<p>会社で掲げている、【「はたらくいい場所」をつくる会社】 この言葉を軸に自身の会社がまず「はたらくいい場所」にするためにはどうすれば良いかを考え、我慢するのではなく、快適に過ごす空間にするように工夫、改善を行っております。社内で手段を学び実体験をもとに、お客様への提案に活かすことが出来ております。</p> <p>電気設備設置・更新を主たる事業活動として行う弊社は、自社の電気設備をはじめ、顧客へ提供する機器・工事に関し、より環境負荷を低減することを前提にした提案を常に行い、不二電気工事株式会社の生産活動そのものが、地球環境保護活動となる、人と地球にやさしい企業を目指します。</p> <p>また、事業継続計画を策定しており、有事の際も最短で事業活動を行えるよう、他地域の企業との協定や資材仕入先を確立しています。昨今の異常気象の影響によりお客様からも事業継続力の強化についてご相談の機会が増えてきました。お客様に安心感を持って万一の電源喪失に備えた、発電機や高圧受電設備の提案から施工までご依頼頂く事も出来、なおかつ有事の際にはその後の事業再開・継続の為に最善の対応が出来る企業だと認識頂いております。</p> <p>このように地域のBCP対策の普及にも尽力していきたいです。</p>

ローカルSDGsの実現
に貢献できるソリュー
ション

分野 脱炭素／健康・福祉／防災

【省エネ・再生可能照明の設計・施工】

○労働環境を改善するLED照明の設計・施工

「照明の明るさ」は、意外なほどに社員の労働力を左右します。既存の照明を明るいLEDに変更するだけで、作業効率が上がり、社内の雰囲気も明るくなります。照度アップも省エネも実現する照明器具を選定しながら、どの位置に、どんな照明をつけることで労働環境が改善するのか、話し合いながら計画を策定し、施工していきます。

○「電力ピークカット」「暑さ対策」のための太陽光発電施設の設計・施工

太陽光発電はいま、「発電した電気を売る」時代から、「発電した電気で電力ピークをカットする」時代へと移り変わっています。夏場の冷房に使う電力の一部を、太陽光発電による「自前の電力」で賄うことで、消費電力のピークを低く抑えることができ、電気の基本料金の削減につながられます。また、太陽光パネルによる遮熱効果で、猛暑の日でも屋内の気温上昇を抑えられます。

○省エネ化のためのキュービクル設置

発電所から送られてくる電力を、施設や工場で使いやすい電気へと変換する設備が「キュービクル(高圧受電設備)」。キュービクルの更新・新設によって、さらなる省エネを図ることができます。カットできた電気料を社員の福利厚生に当てれば、従業員の満足度アップにつながります。

【健康・福祉】

○体への負担を低減する空調の設置

ほとんどの建物に設置されている空調。しかし、どの位置に配置するかによって快適さに差が出てきます。これまでの施工実績で得た空調設置ノウハウを駆使し、働く人の体に負担のかからない空調をご提案し、設計・施工します。

ローカルSDGsの実現
に貢献できるソリュー
ション

【BCP・防災対策】

○ガソリン発電機を使った電源確保工事

非常時にすぐに役立ち、小回りが効きやすいのは、ガソリンを燃料とする小型発電機。

リーズナブルなので導入しやすいのもメリットです。費用をかけずに非常時対応できるよう、小型発電機を使った電源確保をプランニング。「ここだけは絶対に電源を失いたくない」という部分にだけ電源供給する設計をする事で、ムダのないBCPを実現します。

○電気自動車を活用した非常用電源工事

最も身近にある蓄電池の一つが、電気自動車に搭載された蓄電池。非常時には電源として活躍します。電気自動車の蓄電池からオフィスに電源を引き込めるよう配線・電気工事を行えば、常時にはCO2を削減するエコカーとして使い、非常時には蓄電池として使う「一石二鳥の電気自動車活用」が可能になります。

○サーバーの複数箇所設置

一つのサーバーがダウンしても、もう一つのサーバーが機能すれば、パソコンを使った業務を継続することができます。

サーバーを二カ所に設置し、データを同時保存する機能を使えば、データのバックアップ体制を簡単に作ることができます。費用も安く抑えられます。

URL

<http://www.fews.co.jp/html/company/sdgs.html>

<http://www.fews.co.jp/html/service/index.html>

上記ソリューションを
提供できる地域につ
いて

近畿地方

自者の特徴

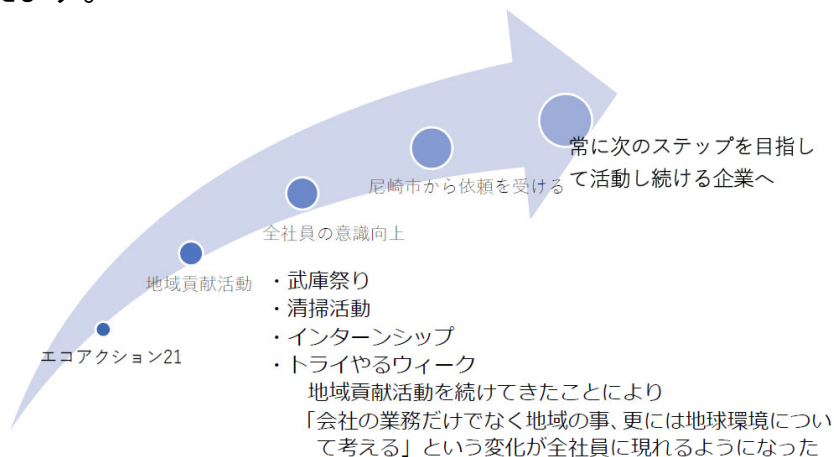
地域貢献活動を通して、電気について学ぶ機会を地域の子どもに提供しています。

「4. 質の高い教育」に通じるところでもあり、電気について学ぶことで地球環境やエネルギーについて、考えるきっかけになればと考えています。

環境活動の軌跡

今年度は環境活動に特に大きな変革がありました。自治体から毎年取組んでいる女性社員チーム主体の活動が評価され、自治体が開くイベントを提案から実施まで行うオファーがありました。常日頃より、自然エネルギーの推進をし、社会貢献活動を積極的に行うことで、社員自身も学習し地域の子供たちに教えられまで成長し、教育プログラムの構成や実行が可能になりました。

武庫祭りや立花キッズカレッジへの参加活動を社員主導で実施できるまでに成長したことは、非常に大きな成果であると考えます。



トライやるウィーク



地域の清掃活動



環境活動会議



尼崎市からの依頼

子どもふれあいスクール
たちばな きっず カレッジ

ART(アート)×TECH(テック)

日時 令和元年8月16日(金)

1回目 10時から11時 2回目 11時から12時

会場 立花北生涯学習プラザ

(尼崎市塚口町3丁目39-7)

講師 大阪芸術大学 2年生 猪熊 祐斗さん

(武庫荘総合高校卒業生)

サポート団体 不二電気工事株式会社

定員：小・中学生 各回 先着 20人 計40人

(小学生3年生以下は保護者同伴)

アーティストとエンジニアが
コラボするどうなるのかな？
息休みの自由研究のヒントになるよ！

☆電気と光の芸術のコラボ
☆プログラムアート
☆インフィニティミラー
知ってる？

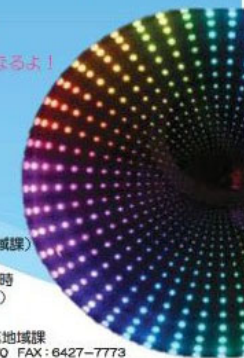
申込み先：尼崎市コールセンター
電話：6375-5639
FAX：6427-7773 (立花地域課)

受付時間：月～金曜日午前8時～午後7時

土・日、祝日 午前8時～午後5時

受付期間：7月29日(月)～8月14日(水)

主催：立花地域振興センター 立花地域課
尼崎市東山町2丁目24-3 電話：6427-7770 FAX：6427-7773



自者の特徴

環境活動・社会貢献活動

環境事務局を主軸とし地域への環境啓発のための社会貢献活動も積極的に取り組んでおります。年度初めに、大まかなスケジュールと、活動内容を打ち合わせし活動しています。

武庫まつり 工作教室 【10年間の 継続的活動】

実行委員会 武庫まつり実行委員会

【開催日時】10月29日(土) 10:00~15:00 会場：武庫野球場

【主催】不二電気工事株式会社

【協賛】環境事務局、環境部、安全部、CSR推進部

【後援】環境省、国土交通省、建設業協会、建設労働組合連合会、建設業労働組合連合会

【事業協賛】不二電気工事株式会社

時間	内容	担当
10:00~10:30	開会式	環境事務局
10:30~11:00	工作教室	環境事務局
11:00~11:30	工作教室	環境事務局
11:30~12:00	工作教室	環境事務局
12:00~12:30	工作教室	環境事務局
12:30~13:00	工作教室	環境事務局
13:00~13:30	工作教室	環境事務局
13:30~14:00	工作教室	環境事務局
14:00~14:30	閉会式	環境事務局
14:30~	閉会式	環境事務局

電気の学校

子ども電気教室 & 炭電池でプロペラ回そう!

参加無料

1部 10:40~
2部 11:30~
3部 13:20~
4部 14:05~

工作時間：約30分
各定員：12名程度
子ども電気認定証、お土産付

不二電気工事部

毎年参加しているこのイベントでは「でんきの学校」ブースで参加させていただきました。仕事の繋がりがあ、一般社団法人関西電気保安協会様と共同で、「備長炭電池を作ってプロペラを回す実験」と「電気回路の仕組み体験」を行いました。電池の仕組みだけでなく、普段関わることがない電気回路の仕組みを学び体験して頂きました。本イベントは、地域の子供たちに電気工事会社とはどのような仕事をしているのかを理解してもらい、また、建設業界の人手不足の解消に貢献出来ないかを目的としています。毎年構成は、社員が中心となり行動しています。イベントのロゴも自社オリジナルで、社員が提案、作成しております。



自者の特徴

インターンシップ トライやるウィーク受入 【 継 続 的 活 動 】

不二電気工事株式会社インターンシップ 5日間のスケジュール

日	時間	内容
10月10日【1日目】	9:00	受付・検閲・自己紹介
	10:00	実務
	11:00	（休養）
	12:00	（昼食）
	13:00	（休養）
10月11日【2日目】	9:00	実務
	10:00	（休養）
	11:00	（休養）
	12:00	（昼食）
	13:00	（休養）
10月12日【3日目】	9:00	実務
	10:00	（休養）
	11:00	（休養）
	12:00	（昼食）
	13:00	（休養）
10月13日【4日目】	9:00	実務
	10:00	（休養）
	11:00	（休養）
	12:00	（昼食）
	13:00	（休養）
10月14日【5日目】	9:00	実務
	10:00	（休養）
	11:00	（休養）
	12:00	（昼食）
	13:00	（休養）

女性社員が中心となり、体験プログラムを考え、ビジネスマナー研修やナノイー設置工事、ショールーム見学、照明プランや太陽光発電設備の見学など、学校の授業とは違う実社会での体験を通して、働くことの楽しさや大変さを体験してもらうプログラムとなっております。

体験プログラムでは、女性社員のアドバイスもあり、コミュニケーション(共有する)を重視しており、体験中は、全社員と一人ずつ対面でのアンケートを実施する時間を設け、学生自身が思う社会での疑問や、将来について相談をしてもらいます。このプログラムは学生だけではなく、社員自身にも自分を見直すきっかけとなり社員の成長にもつながっています。

今年度は、中学生・高校生を両学年一度に受入れ、実社会でも難しい、「教える」というプログラムも加えました。先輩が後輩を教えるという体験は、自分が成長している実感も味わえることができます。



自者の特徴

立花キッズカレッジ
工作教室

【継続的活動
による成果】

立花支所イベント

【工作教室】

写真画像	当日
	環境エネルギー電気を説明する。
	① コーヒーカップを分解し、蓋を取り除く。 ② コーヒーカップは裏面に紙を貼る。
	① コーヒーカップは裏面に紙を貼る。 ② コーヒーカップは裏面に紙を貼る。 ③ コーヒーカップは裏面に紙を貼る。 ④ コーヒーカップは裏面に紙を貼る。 ⑤ コーヒーカップは裏面に紙を貼る。 ⑥ コーヒーカップは裏面に紙を貼る。 ⑦ コーヒーカップは裏面に紙を貼る。 ⑧ コーヒーカップは裏面に紙を貼る。 ⑨ コーヒーカップは裏面に紙を貼る。 ⑩ コーヒーカップは裏面に紙を貼る。

【3Dプリンタ体験】

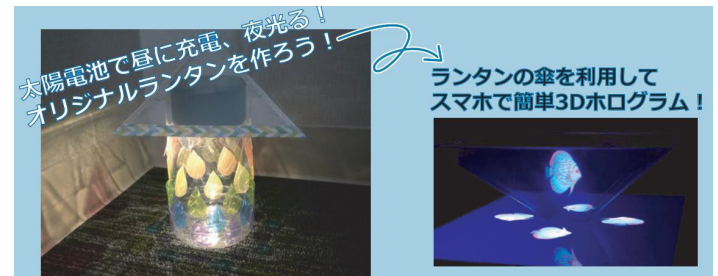
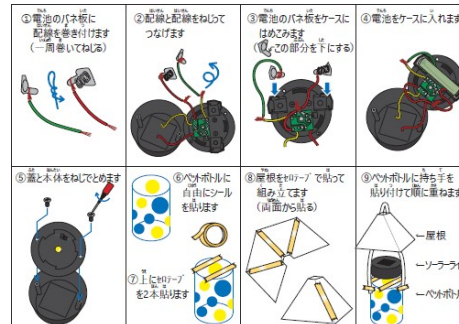
写真画像	当日
	環境的に3Dプリンタの活用をしよう。 印刷した3Dモデルを組立する。
	① 3Dプリンタで3Dモデルを印刷する。 ② 印刷した3Dモデルを組み立てる。

武庫まつりを担当されている、自治体担当の方の紹介で、地域のイベントに参加し、イベントの企画から携わって欲しいと依頼がありました。

ART×TECH（映像と電気技術のコラボレーション）という題名のもと、「大阪芸術大学の現役大学生の映像の芸術」と「電気技術」、両者の強みを生かせる催しを行いました。

弊社は、自然エネルギーの啓発活動をどうにかして生かしたいとの思いがあり、毎年、太陽光発電設備の講習等を行っている関係もあり太陽光を生かした物が何かないかと考え、最終太陽光発電で光るランタンを使用し、講義を行うことになりました。この提案は、今回の主軸となっている環境事務局の山口・片山が招集をかけ女性社員が一体となり出てきた案です。太陽光エネルギーによる発電の仕組みを利用して光るランタンを使用した講義を行い、大学生の方は、プロジェクションマッピングや、3Dプリンタのデモンストレーションにて、光の芸術を講義しました。

コラボレーション企画として、ランタンの傘を使用したホログラム作成体験をして頂きました。



自者の特徴	<p>顧客の省エネルギー化の提案</p> <p>顧客からの機器の改修工事の依頼を受けた際は、LEDであれば省エネルギー化のシミュレーションを提案書と併せて提出することでより具体的に省エネ化を意識していただけるように心がけております。</p> <p>また選定する機器についても顧客のニーズをかなえるのはもちろんですが、グリーン購入、エコマーク商品の利用も提案しています。</p> <p>BCP 対策の提案</p> <p>顧客からBCP対策の要望を頂く事が増えてきており、非常用発電機の設置や津波対策をした高圧受変電設備の更新などを施工しております。</p> <p>弊社で施工した実績をもとに別の顧客にも提案することで、顧客のBCP対策の一助になればと思っております。</p> <p>不二電気工事株式会社としても有事の際に、どう行動するかをあらかじめ計画することで、顧客の役に立てる機会が増えるのではないかと感じ、経済産業省の事業継続力強化認定の取得と、社内BCP計画の策定を行いました。</p>
SDGs経営に向けた自者の課題や悩み	<p>弊社は建築業の特性上、廃棄物がでます。</p> <p>その際に金属と紙類はリサイクルに出していますが、プラスチックやビニール、養生材などは現在、廃棄物として処理しております。</p> <p>出てくるビニールのほとんどは、機器の個別包装と過剰包装から出てくる廃棄物です。</p> <p>まとめて購入することが多いので梱包を簡素にできないかを、付き合いのあるメーカーと相談し協力しながら、削減に努めていければと考えております。</p>